

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

No.80

特集

P2-3 高校生議会

令和6年第4回定例会を行いました

P4 令和6年第4回定例会提出議案

P5 議案審査特別委員会議案質疑

P6 委員会活動

P7 請願・意見書

P8-11 一般質問

コラム

P12 議会日誌・編集後記

市議会だよりは、
ホームページでも
ご覧になれます。



▲雪入山から見た かすみがうら市にかかる雲海
(雪入ふれあいの里公園提供)



令和6年かすみがうら市高校生議会を行いました

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを踏まえ、次代を担う高校生に市政や市議会に関心を持ってもらうとともに、市議会においても今後の議論の参考にするため、市内唯一の高校、つくば国際大学東風高等学校の皆様をお招きし、かすみがうら市議会で初めての「高校生議会」を開催しました。

高校生議会は、令和6年7月17日と10月17日に行い、各日程において、高校生が模擬議員となり、市長に対し「一般質問」を行うグループと、高校生が現職の本市議会議員と懇談するグループとに分かれ、総勢85名の生徒の皆様にご参加いただき、本市の現状や未来について、真剣にご議論いただきました。

Thank you!



一般質問・答弁 Pick Up

〔市長答弁〕

本市では、財源確保のため、子どもを育てやすい環境整備による働く世代の移住定住の推進や、企業誘致の推進による税収確保、また、ふるさと納税の拡充について取り組んでいます。引き続きこれらの政策を行うことで、財源の確保に努めてまいります。



チーム山中

財源について

市の歳入が約55億円で、歳出が約200億円と、借金や国からの交付金に頼っていると感じます。財源確保のためにどのような政策をしますか。また、どのような成果がありましたか。



議事進行は小座野議長が、高校生の一般質問への答弁は宮嶋市長が行いました。

一般質問・答弁 Pick Up



道路整備について

歩道または道路に出ている伸びた枝や草の整備は、どのような取組を行っていますか。また、自転車移動を安全にするための自転車道を造ってみてはどうかと思いますが、いかがでしょうか。



チーム藤原

【市長答弁】

市の職員や市内事業者への委託による枝払いや草刈りによって管理しております。そのほか、地域住民の方にもご協力をいただいております。また、自転車道の整備につきまして、本市では早急な安全対策として、道路への自転車ナビマークの設置などを進め、安全確保に取り組んでいます。

霞ヶ浦の衛生について

観光客を増やすためには、霞ヶ浦を綺麗にする必要があると思うのですが、どのような対策をしていますか。



チーム川崎

【市長答弁】

市では、水をきれいにするために、浄化槽の設置促進、家庭や学校での廃食用油の回収、工場での排水規制や、発生したアオコの直接回収などの対策を継続して行っております。国では、那珂川と霞ヶ浦、利根川を水路で結ぶ霞ヶ浦導水事業も推進しており、水を相互に行き来させることで水質浄化が期待されております。



▲高校生議会一般質問の様子は、こちらからご覧になれます。



高校生と市議会議員との懇談会の様子

令和6年第4回定例会議案等議決結果一覧

令和6年第4回定例会が11月28日から12月13日までの16日間で開催され、議案10件、承認2件、請願2件、委員会発議5件、議員発議1件を慎重に審議しました。

議案番号	件 名	議決結果
65	かすみがうら市再編関連訓練移転等交付金基金条例の制定について	原案可決 (全会一致)
66	かすみがうら市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
67	かすみがうら市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
68	かすみがうら市保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
69	令和6年度かすみがうら市一般会計補正予算（第8号）	原案可決 (全会一致)
70	令和6年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (全会一致)
71	令和6年度かすみがうら市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決 (全会一致)
72	令和6年度かすみがうら市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
73	公の施設の区域外設置に関する変更協議について	原案可決 (全会一致)
74	市道路線の廃止について	原案可決 (全会一致)

【承認】

9	専決処分事項の承認を求めることについて（令和6年度かすみがうら市一般会計補正予算（第6号））	承認 (全会一致)
10	専決処分事項の承認を求めることについて（令和6年度かすみがうら市一般会計補正予算（第7号））	承認 (全会一致)

【請願】

2	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度を求める請願書	採 択 (全会一致)
3	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び県に提出する事を求める請願	採 択 (全会一致)

【委員会発議】

4	脳脊髄液減少（漏出）症の診断・治療体制の確立等を求める意見書（案）	原案可決 (全会一致)
5	脳脊髄液減少（漏出）症の専門医のいる病院の確保を求める意見書（案）	原案可決 (全会一致)
6	かすみがうら市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
7	かすみがうら市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 (全会一致)
8	かすみがうら市議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 (全会一致)

【議員発議】

7	「一般国道6号千代田石岡バイパス未事業化区間の早期事業化に係る意見書（案）」を関係機関へ提出する決議について	原案可決 (全会一致)
---	--	----------------

令和6年第4回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(11月29日開催)

議案審査特別委員会は議長を除く15名の委員で構成。

承認第10号 専決処分事項の承認を求めることについて（令和6年度かすみがうら市一般会計補正予算（第7号））

【議案の概要】

ふるさと応援寄附金が前年同月比で127%の増という想定以上の伸びにより、ふるさと応援寄附に要する経費のうち謝礼品及び手数料等に係る経費を増額補正したものです。

Q ふるさと応援寄附金に対し、返礼品を購入する費用等との差引きが、市の歳入となると考えるが、その経費の上限などはあるのか。

A ふるさと応援寄附金に対する経費については、返礼品の金額を含め、全体で寄付額の50%以内という制度になっております。令和6年度末の寄付額見込みが1億5000万円であることから、最大で7500万円までが、その経費で使える額かと考えております。

Q ふるさと応援寄附金が当初見込みより増えた理由について、どう捉えているか。

A イベント出展時のPRや、利用するふるさと納税のポータルサイト数の増加が寄附受入れの底上げにつながっていると考えております。ポータルサイトは、納税者の目につくため現在9サイトにしてきたところで、今後、令和6年度中にさらに4サイト程度の増加を考えているところです。

議案第65号 かすみがうら市再編関連訓練移転等交付金基金条例の制定について

【議案の概要】

防衛省から交付される再編関連訓練移転等交付金を活用し、地域の利便性向上を目的とした事業を円滑かつ効率的に推進するため、本条例を制定するもので、霞ヶ浦コミュニティセンターの空調改修工事に充てる予定です。

Q 霞ヶ浦コミュニティセンターの浴室施設の改修に該当させてはどうか。

A この交付金の使途につきましては、指定区域の中の公共施設が望ましいということで、事業を選定しております。当面、絶対に必要なものとして空調は直さなければならないとしております。全体の総事業費を考えると選択せざるを得ないため、今回は空調改修工事を前提に協議を進めてまいります。

※霞ヶ浦コミュニティセンター…旧あじさい館。令和6年4月1日から霞ヶ浦コミュニティセンターへ名称が変更となった。

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

令和6年11月12日開催の調査内容

- かつみがうら市環境保全推進員の新設について
- かつみがうら市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて
- かつみがうら市地域福祉センターやまゆり館の指定管理について
- 手話言語条例（案）制定に伴う意見公募について
- 障害福祉サービス事業費及び障害児給付事業について
- 地域包括支援センターの運営委託について
- かつみがうら市子ども計画（仮称）策定に伴う意見公募の実施について
- 放課後児童支援員等処遇改善事業の未払いについて
- 市立やまゆり保育所民営化に伴う進捗について
- かつみがうらウエルネスプラザ指定管理について
- 富士見塚古墳公園展示施設の廃止について
- 歴史博物館協議会委員の推薦について
- 中心市街地における公共施設の在り方に関する検討委員会委員の選任について



▲説明を受ける委員
（千代田庁舎委員会室）

○委員会付託案件の審査

令和6年11月28日開催の調査内容

- 請願第2号 「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度を求める請願書」 について
- 請願第3号 「脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び県に提出する事を求める請願」 について

○閉会中に行われた委員会

令和6年12月13日開催の調査内容

- 介護保険特別会計の現況について
- かつみがうら市高齢者福祉計画策定委員会委員の推薦について

令和7年1月16日開催の調査内容

- 本市職員による不祥事案について
- かつみがうらウエルネスプラザ指定管理について
- 令和6年度かつみがうら市エネルギー・食料品等の物価高騰に伴う住民税非課税世帯支援給付金について
- 手話言語条例（案）制定に伴う意見公募の結果について
- かつみがうらいきいき長寿プラン（高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画）の改定について
- 霞ヶ浦コミュニティセンター浴室施設について
- 霞台厚生施設組合 地域還元施設「みらい交流館」無料利用券の配布について

産業建設委員会

○閉会中に行われた委員会

令和6年10月22日、23日開催の調査内容

視察研修

- 地域計画（人・農地プラン）について（福島県白河市）

地域を巻き込んだ農業「地域計画」の策定について、先進事例を視察しました。



▲白河市議会議場にて

- ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）について（福島県二本松市）

農地流動化や効率的かつ安定的な農業経営の参考にするため、二本松営農ソーラーを視察しました。



▲二本松営農ソーラーにて

茨城県市議会議長会 令和6年度第1回議員研修会

日 時：令和6年11月18日（月）・19日（火）

開催場所：神栖市・行方市

講 師：小泉 文明 氏

（株式会社メルカリ取締役会長

兼 鹿島アントラーズFC代表取締役社長）

演 題：鹿島アントラーズが考える地域の未来像

※行方市では、「らぼぽぽ なめがたファーマーズビレッジ」を視察

▶参加した議員 右から

小倉 博
設楽 健夫
岡崎 勉
来栖 丈治



令和6年11月5日開催の調査内容

- 市道8-10381号線歩道整備事業の廃止について
- 水道事業広域連携について

○委員会付託案件の審査

令和6年11月28日開催の調査内容

- 議案第74号 市道路線の廃止について

○閉会中に行われた委員会

令和7年1月21日開催の調査内容

- 水道事業広域連携について
- 都市計画マスタープラン見直し及び用途地域変更について
- かつみがうら市雪入ふれあいの里公園及び三ツ石森林公園の管理運営について

加齢性難聴者の補聴器購入に対する 公的助成制度を求める請願書

請願第2号による上記請願が全会一致で採択され、かすみがうら市長へ請願を送付しました。

請願趣旨（抜粋）

加齢性難聴者が、早期に補聴器を装着することは、難聴者のためになるばかりでなく、高齢者の社会参加、認知症の予防、健康寿命の延伸、介護などの医療費の抑制など社会的利益にもつながります。今年度になり県内では、土浦市をはじめ8市町村で補聴器購入補助制度の実施が始まっています。かすみがうら市においても、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度を創設することを求めます。

脳脊髄液減少(漏出)症医療改善を求める意見書を 国及び県に提出する事を求める請願

全会一致で採択された上記の請願第3号に基づき、以下の要望事項を伴う意見書案が委員会発議第4号及び第5号により提出され、それぞれ全会一致で可決されたことから、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・厚生労働大臣・文部科学大臣・茨城県知事・茨城県保健医療部長に意見書を提出しました。

国の関係機関への意見書の要望事項（抜粋）

1. 厚労省には国の研究機関で難治性の患者の診断基準の確立を急ぎ、治療方法の開発研究をし治療体制を整えること。
2. 難治性の長期疾患患者を指定難病へ追加すること。

茨城県の関係機関への意見書の要望事項（抜粋）

茨城県内に専門医のいる拠点となる病院を一か所確保すること。

一般国道6号千代田石岡バイパス未事業化区間の 早期事業化に係る意見書

上記の議員発議第7号が全会一致で可決され、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・文部科学大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣に意見書を提出しました。

意見書の要望事項（抜粋）

1. 一般国道6号千代田石岡バイパスの土浦市中貫からかすみがうら市市川までの区間8.4kmの未事業区間の早期事業化を図ること。
2. 国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後も、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと。

一般質問

鈴木 更司 議員



Q 公共施設におけるトイレの問題について伺う

A 必要な対策を講じてまいります

Q 市公共施設（逆西第一児童公園、第2常陸野公園、戸沢公園運動広場等）のトイレが使いにくいことや、清掃員からの苦情が度々ある状況です。管理と対策、運営計画について伺います。

A 都市建設部長 都市公園である逆西第一児童公園、稲吉ふれあい公園、大塚ファミリー公園については、シルバー人材センターへ週2回の清掃作業を委託しております。担当職員の見回りを定期的にを行うとともに、お願い文の掲示など啓発活動を継続し、清潔な環境の維持に努めてまいります。

A 教育部長 社会体育施設について、第2常陸野公園はアウトドア施設として民間企業による管理・運営となります。戸沢公園運動広場は、清掃回数増加を検討するとともに、職員による見回り体制の強化と併せて、利用者のマナー向上に向けた注意喚起等の看板設置など、必要な対策を講じてまいります。

Q 外国人や高齢者、幼児、障害者といった対話が困難な方について、災害発生時や日常の傷病などで助けを求める際に有効な、氏名や言語、持病などを知らせる手段が用意されているか、また、外国人が容易に必要な行政情報を入手できる方法があるか伺います。

A 保健福祉部長 高齢者や障害者については、指差しボードを指定避難所に設置したり、ヘルプマーク、ヘルプカード、マタニティマーク、介護マークを配布したり、災害時避難行動要支援者登録制度により避難支援者を定めることや、独り暮らしの高齢者などに対し、緊急通報装置の貸与を行っております。

A 市民部長 外国人が緊急時における氏名や言語、既往歴などを伝える有効な手段としては、本市では未整備となっております。行政情報の入手については、外国人市民のための生活ガイドブックを発行しております。ガイドブックは市ホームページに掲載しており、そこへ誘導するQRコード付の案内カードを窓口を設置し、周知に努めております。

321 本市における太陽光施設のガイドラインについて
防災にも活用できる生活サポートカードの導入について
本市施設のトイレの管理について

質問通告事項



石澤 正広 議員



Q スズメバチ駆除費用の助成金制度の確立について伺う

A 今後近隣自治体等の動向も踏まえまして検討してまいりたいと考えております

Q 茨城県の中で、スズメバチ駆除の補助金制度を設けている自治体があります。市民の安心できる環境整備の一つとして、補助金制度を確立していただければと思います。ご検討をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか、伺います。

A 市民部長 現況としましては、雑草や不法投棄等と同様、地権者や管理者の責任においてご対応いただいておりますが、その駆除費用の補助については、今後近隣自治体等の動向も踏まえまして検討してまいりたいと考えております。

Q 県道土浦笠間線上の「上佐谷地区」で自動車とイノシシの衝突事故が多発しています。イノシシ注意の看板設置を茨城県土木事務所へ申請してほしいですが、対応していただけますか、伺います。

A 産業経済部長 上佐谷地内を通る県道土浦笠間線への動物注意に係る警戒標識の設置につきましては、道路課と協議調整を図り、当該県道の道路管理者であります茨城県土木事務所に対し、早期設置に向けての要望手続きを進めてまいります。

Q 各地域のゴミ集積所へのゴミ出しルールの推進と啓発活動について、昨今の社会問題として、不適切なゴミ出しにより、集積所の近隣住民に環境の悪化と健康被害につながる事象が起きています。このようなことが起きないように自治体としてしっかり取り組んでいかねばならないと考えます。改善事例を写真等で紹介しました。今後ゴミ出しルールの違反のないように検討し策を講じてほしいと思いますが、いかがでしょうか、伺います。

A 市民部長 ご紹介いただいた監視カメラの設置や、管理者が集積所への掲示物を定期的に交換するなど、「見られている集積所」がまさにごみを出す人の心理に働き、功を奏している事例であると思います。市としても他の事例なども研究しながら、ルール違反のない集積所対策を管理者へ助言してまいりたいと考えます。

2 各地域のゴミ集積所への「ゴミ出しルール」の推進や啓発活動について
害獣や害虫の対策について

質問通告事項



21 質問通告事項

ふるさと納税の状況について
オーガニック栽培の拡大について



映像は
こちらから
ご覧ください

Q 今年度、有機米は、学校給食必要量の約1割、3トン強の収穫がありました。有機野菜のニンジンの作付けも行われています。さらなる作付面積の拡大について伺います。

A 産業経済部長 本市では、有機野菜の推進を図るため、かすみがうら市オーガニック推進協議会を組織し、技術や知識を広める啓発活動を行っています。有機野菜に興味のある方や新たに取組む意向がある方がいないか、農協や各土地改良区、農業委員や農地利用推進員への呼びかけなどを実施し、市ホームページにて周知も行ってまいります。これらの取組の効果としまして、本年度作付面積約1・2ヘクタールのところ、令和7年度には2・3ヘクタールまで増加することが見込まれています。省力化等の生産技術の習得や普及に向け、誰もが有機農業に取り組めるよう講習会等を定期的に開催してまいりたいと考えております。



服部 栄一 議員



Q ふるさと納税の返礼品の拡充を進めるための方策について伺う

A 地域資源や体験型商品、話題性のある返礼品を開発・開拓してまいりたい

Q 豊富な農水産物や観光資源等、わが市の持つ高いポテンシャルを利用した返礼品の拡充について伺います。

A 産業経済部長 ふるさと納税制度は、厳しい財政状況が続く中、財政確保に有効な手立てであると考えております。高付加価値作物をはじめ、観光資源やゴルフ場等の地域資源を活用した体験型商品や、旅行プラン等の返礼品の開発、また、地域ゆかりの美術工芸品や空き家見守りサービスなど、話題性のある返礼品を開発・開拓し、市の魅力を発信すると同時に、市内においても農林水産部門、観光部門など関連部署との横串の連携を強化し、生産者や返礼品提供事業者等、地域経済への還元を推し進めてまいります。

佐藤 文雄 議員



Q 神立病院の移転計画の現況と方向性について伺う

A 移転開設時期は、令和9年度を目標としてっていると伺っている



映像は
こちらから
ご覧ください

43 21 質問通告事項

複合交流施設と神立病院の移転計画について
霞ヶ浦コミュニティセンター（旧あじさい館）の浴室
地球温暖化対策に対する家庭への支援について
入札制度の改革について

Q 入札制度の改革について、予定価格の事後公表と最低制限価格の撤廃について伺います。

A 総務部長 今後も事前公表としますが、他自治体の事例を参考としながらよりよい方策の調査研究に努めます。解体工事については、令和5年10月以降、最低制限価格の設定を行わない入札とし、令和5年度は2件、令和6年11月時点で3件、合計で5件の入札を行っております。

Q かすみがうら市が複合交流拠点施設建設用地として購入した、旧筑波ハウス跡地（稲吉南二丁目地内）への神立病院の移転計画について、問合せが大変多い。現況と方向性について伺います。

A 市長公室長 現在、本市では、神立病院との賃貸借契約の締結に向けて、移転予定地の境界確定測量の準備を進めております。境界が確定次第、速やかに賃貸借契約を締結したいと考えております。病院の開設時期は、令和9年度を目標としてっていると伺っておりますが、進捗状況についての情報を共有いたしまして、神立病院と密に連携を図りながら、発生し得る課題には柔軟に対応しながら着実に進めてまいりたいと考えております。



議員 健夫 設楽



Q 過疎特措法の施策の現状について伺う

A 各種検討及び実施しております

Q 過疎特措法第3条に述べられている内容は11項目にわたります。これらの実行について伺います。

A 市民部長 霞ヶ浦コミュニティセンターでは、照明のLED化や空調設備改修を予定しており、過疎債を含めて有利な財源を検討しております。浴室施設は、委託により主に漏水の調査を行い、それらを一部修繕した場合と、全面改修した場合の概算工事費用が提出されています。実際に工事を行う際は、再度詳細に設計を実施することとなります。

A 産業経済部長 遊休農地の再生利用、規模拡大を望む担い手等への集積、座談会の開催により、地域計画を策定中です。農道整備には、県補助及び一般財源を充てていますが、今年度で過疎対策事業債の活用を予定しております。また、認定農業者や新規就農者には経営状況の把握や経営改善目標の設定、資金調達の枠組み及び関連制度の活用を支援します。水産分野では、県と霞ヶ浦漁業協同組合の共同研究で新ブランド「暁のしらうお」が立ち上げられ、高付加価値商品として持続的な霞ヶ浦のシラウオ漁につながる事業を展開しています。本市も霞ヶ浦漁業協同組合とさなる連携強化、水産業の振興を図ってまいります。

A 都市建設部長 道路事業では令和4年度に5か所、令和5年度に16か所の工事費及び補償費の財源に過疎対策事業債を活用しております。

A 教育部長 スクールバス運行経費に過疎地域持続的発展支援交付金を充てております。施設については、今後検討するという段階です。

AQ 都市計画税導入施策について伺います。
市長 都市計画税の導入は、今後必要となる都市施設等の整備や整備済み都市施設の維持更新に係る財源の一つとして、税源確保の観点からも有効性があると思われることから、対象となる都市施設の整備計画を、総合計画や都市計画マスタープランの見直しに合わせて、引き続き慎重に検討を進めてまいります。

質問通告事項

- 1 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法施策と都市計画税導入施策について
- 2 税収増・行政改革の課題と対策について
- 3 不祥事抑止・行政力向上の課題と対策について
- 4 闇バイト・闇情報対策について



議員 貞行 鈴木



Q ジャンボタニシの駆除に対する補助や支援を考えているか伺う

A 令和7年度に水口に設置するネットを配布する検討をしております

Q レンコンや水稻の圃場での被害が拡大しているジャンボタニシについて、本市の防除対策と、補助や支援を考えているのか伺います。

A 産業経済部長 地域全体で防除効果を高める組織的な取組を図れるよう、土地改良区など関係機関を通じて、防除に係るチラシの周知徹底に努めてまいります。また、用水経由での圃場侵入を防止する防除対策といたしまして、令和7年度に水口へ設置するネットを希望者や土地改良区等へ配布することを検討しております。

Q 避難所内の備蓄品の不足数を今後、補っていく必要があると思うが、市の考え方、必要な備品の計画、予算化について伺います。

A 総務部長 今後、年次的、継続的な計画で増やしていく必要がございます。次年度につきましては、食料やトイレ用品を中心に増やすよう予算協議を行うなど、これからもさらなる防災体制の拡充・強化に取り組んでまいりたいと考えております。

AQ 指定避難所ではない自主避難所への支援について伺います。
総務部長 実際には大規模地震などの災害が発生し、避難者が避難してきた際には、避難生活に支障が出ないように、自主避難所に対する支援は積極的に実施したいと考えておりますが、平時からの物資の備蓄など防災・減災の取組については、地域の皆様の共助の枠組みの中で行っていたいただきますようお願い申し上げます。

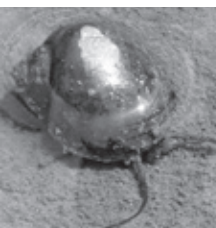
Q 農業者の減少や耕作放棄地の拡大が懸念されるため、農業者や地域の皆さんの話し合いにより将来の農地利用の姿を明確化した目標地図を策定する地域計画を推進していく上での課題について伺います。

A 産業経済部長 担い手の座談会参加率がそれほど高くないことがございますが、策定後におきましては、毎年、座談会を開催し、地域計画の見直しを行うこととなりますので、担い手や地域の農業者など、10年後においても耕作意欲のある方が多く参加できるよう、周知啓発に努めてまいります。

AQ 公共ライドシェアの導入について伺います。
都市建設部長 本市におきましては、市内全域にデマンド型乗合タクシーを運行していますので、公共交通の空白域で運行のできる公共ライドシェアの運行予定はございませんが、高齢者や学生などの市民にとって、利便性の向上と移動の支援となる可能性もあることから、周辺自治体の動向を注視してまいります。

質問通告事項

- 1 指定避難所の管理と自主避難所への支援について
- 2 ジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）の駆除について
- 3 地域計画（地域農業経営基盤強化促進計画）の策定に向けた取組について
- 4 公共ライドシェアの導入について



▲ジャンボタニシの成貝

質問通告事項

1 一般国道6号千代田石岡バイパス（土浦市中貫から本市市川区間）の整備について
2 都市計画について



映像はこちらからご覧ください

A 都市建設部長 都市計画道路と一般道路の違いとして、都市計画道路は手続きが複雑で長期化する傾向がありますが、その手続きの透明性と住民参加が担保されます。一般道路は比較的早く手続きが進められますが、土地売買や地権者との交渉が長引くこともあります。都市計画道路は都市全体の発展や骨格的な交通ネットワークの形成を目的とした比較的大規模な道路で、一般道路は地域ニーズに直接応えやすい比較的小規模な道路であると考えておりますので、整備する道路の規模や重要度を勘案して進めてまいります。



▲千代田石岡バイパス橋梁（市川地内）

矢口 龍人 議員



Q 国道6号バイパスの整備促進について伺う

A 国や県との連携を強化し、要望活動を継続していきます

Q 国道6号千代田石岡バイパスは平成9年に都市計画決定されましたが、土浦市中貫からかすみがうら市市川までの区間（千代田工区）は未だ実施設計に着手されていません。実現に向けてどう取り組んでいくのか伺います。

A 市長 早期事業化に向けて、国道6号バイパス建設促進期成会や茨城県国道6号整備促進協議会における要望活動を引き続き実施します。さらに、千代田工区の重要性和交通ネットワークとしての連続性を改めて訴えるため、早急にかすみがうら市単独での要望活動を検討します。また、国会議員へ市議会と連携した要望活動を行いたいと考えております。

Q 都市計画は将来のまちづくりの基本設計のようなもので、一番大事なものは道路整備だと思えます。市街化区域では幹線道路の整備が不十分で、歩行者や自転車の安全確保が課題です。都市計画道路として位置づけることが望ましいと思いますが、市の考えを伺います。

質問通告事項

321 住民の命とくらしを守る地域防災対策について
選挙のポスター掲示場について



映像はこちらからご覧ください

A 市長 住民の皆様への理解を進めるようにと、消防移転に関する説明会や、区長会での説明などありました。また、パブリックコメントもさせていただきました。できるだけ多くの皆様を知っていたく努力もし、ご意見もいただくように会を設けてございます。近くにあるからこそ命の助かる確率が高まるというメリットも、お考えであるかと思えます。今後も市民の方からお問い合わせがあれば、担当からご丁寧にご説明をして、不安払拭に努めさせていただきます。

来栖 丈治 議員



Q 霞ヶ浦保健センター跡地への東消防署移転に伴う安心の確保について伺う

A 丁寧の説明し不安払拭に努める

Q 消防計画等の東消防署の移転ですが、西成井の現在地で建て替えスペースはないのか伺います。

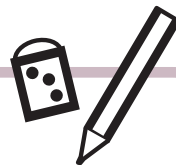
A 消防長 敷地は庁舎の面積以上にあるのですが、現在の常備の消防業務の機能を継続するため、既存の庁舎に加え、新たに仮設庁舎を設置した上で新庁舎を建設するには、十分なスペースが確保できるとは言い難い状況です。さらに、工事車両、緊急車両、来庁者などの出入口を分けることや、工事エリアの十分な確保などに配慮することとすれば、スペースはさらに狭隘になり、安全性の確保は大きく懸念が生じることと想定されます。

Q 移転建設をするのであれば、国道354号沿いが望ましく、現在の霞ヶ浦庁舎の敷地が隣接地がよいのではという意見を聞くので、そのようなことは考えられないのか伺います。

A 消防長 市の所有する土地に建設することが第一の条件としてあります。国道354号沿いには霞ヶ浦庁舎や旧霞ヶ浦庁舎跡地など市の所有の土地がありますが、移転検討の条件を満たさないことから、候補地として除外しております。また、沿線付近にエリアを拡大しても、旧霞ヶ浦保健センター以外に利用可能な市の所有地はありませんでした。

Q 霞ヶ浦保健センター跡地では、霞ヶ浦南小学校と出入りの動線が重なることと、音の問題から、保護者や学校関係者に安心してもらおうという仕事を進めるべきではないか、考えを伺います。





- 11月
- 5日 産業建設委員会
 - 12日 文教厚生委員会
議会運営委員会
 - 18日・19日 茨城県市議会議長会令和6年度
第1回議員研修会
 - 21日 公共施設等マネジメント計画
(第Ⅱ期基本計画及び第Ⅱ期実行
計画) についての調査特別委員会
議会運営委員会
全員協議会
- 11月28日～12月13日
令和6年第4回定例会
- 28日 議会運営委員会
議案審査特別委員会
総務委員会
文教厚生委員会
産業建設委員会
議案審査特別委員会
- 29日
- 12月
- 13日 議会運営委員会
全員協議会
文教厚生委員会

「市議会へのご意見」ページを 設置しております(市議会ホームページ)

開かれた議会の実現のため、かすみがうら市議会ホームページにて、「市議会へのご意見」ページを設置しております。
ご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。



▲こちらから、市議会へのご意見
ページへアクセスできます。

令和6年第4回
定例会の議場
での傍聴者数は、
延べ44名、また、
インターネット
LIVE中継への
アクセス数は、
延べ892回
でした。

- 1月
- 15日 議会だより編集特別委員会行政視察
 - 16日 文教厚生委員会
公共施設等マネジメント計画
(第Ⅱ期基本計画及び第Ⅱ期実行
計画) についての調査特別委員会
 - 17日 議会だより編集特別委員会
 - 21日 産業建設委員会
 - 23日 議会だより編集特別委員会
 - 30日 令和7年第1回湖北環境衛生組合
議会定例会
 - 31日 議会運営委員会
全員協議会
公共施設等マネジメント計画
(第Ⅱ期基本計画及び第Ⅱ期実行
計画) についての調査特別委員会
- 議会だより編集特別委員会

編集 後記

肌寒い日が続くこの頃ですが、もし、南海トラフ巨大地震が発生したらと考えると、寒い時期に発生する大地震は被災者にとって過酷な状況をもたらします。被災地での生活で最も厳しいのは寒さとの闘いだと思えます。震災後、電気やガス、水道などのライフラインが途絶え、暖房手段が限られる状況が続くと、特に高齢者や乳幼児にとっては生命の危機に直結することもあります。これらのことを我が事とらえて、自助、共助、公助の考えのもと、日々、備えが必要であると思えます。

議会だより編集委員 服部 栄一

議会だより編集特別委員会 行政視察を実施しました



開かれた議会実現のため、より分かりやすい市議会だより編集の参考とすべく、議会だより編集特別委員会で行政視察を実施しました。

【視 察 先】 山形県山形市議会

【視 察 日】 令和7年1月15日(水)

【視察テーマ】 やまがた市議会報「みちしるべ」編集について

山形市議会議場にて
右から

井出 有史	委員
櫻井 繁一	委員
塚本 健一	委員長
服部 栄一	副委員長



中核市議会議長会の
議会報コンクールで
数多くの賞を受賞した
やまがた市議会報の
編集過程や工夫について
視察しました。

ご意見をお寄せ下さい

